

第 13 章	理科(2 年)	名前:		日 付	No.03
	分類進化				

[問題 1]

次の文中の()に適する語句を書きなさい。

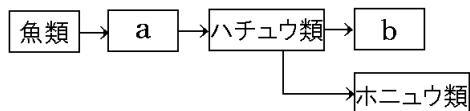
生物は、誕生当初は 1 つの細胞からなる単純なものであったが、その後多くの細胞からなる大型の生物へと進化していった。そして、動物の一部は、その生活環境を(①)から、乾燥した(②)へと広がっていった。

[解答欄]

①		②	
---	--	---	--

[問題 2]

下図は動物が進化してきた順序を示している。図の a, b はそれぞれ何類か。



[解答欄]

a		b	
---	--	---	--

[問題 3]

次の①～③にあてはまる言葉を答えよ。

生物は長い年月の間にしだいに進化してきた。水中生活の魚類から(①)が分かれ、(①)からハチュウ類の祖先が分かれた。植物も同様に進化し、コケ植物から(②)植物、(③)植物、被子植物の順に進化してきた。

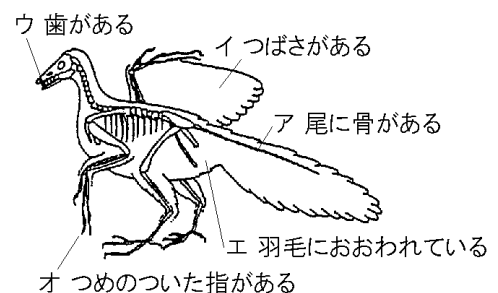
[解答欄]

①		②		③	
---	--	---	--	---	--

[問題 4]

右図は、約 1 億 5000 万年前の地層から発見された化石の復元図である。次の各問いに答えよ。

- (1) この動物を何というか。
- (2) この動物は鳥に似ているが現在の鳥にない特徴がある。その特徴を図のア～オから選べ。
- (3) (2)の特徴をもつことから、現在の鳥類は何類のなかまから分かれてきたと考えられるか。
- (4) 生物が長い時間をかけて変化し、いろいろな種類に分かれていくことを何というか。

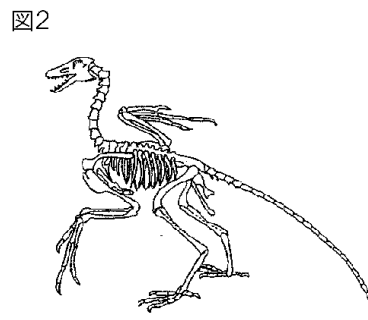
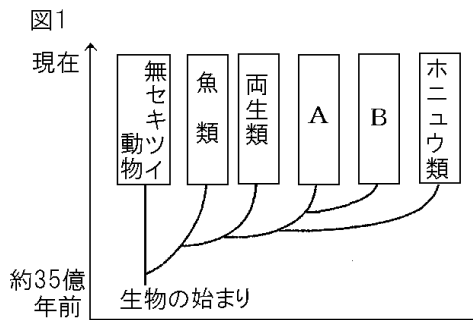


[解答欄]

(1)		(2)		(3)		(4)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

[問題 5]

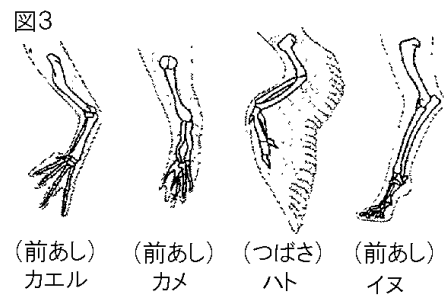
図 1 は、動物の世界の歴史を示したものである。また、図 2 は約 1 億 5 千万年前の地層から化石で発見された動物の骨格を復元したものである。



- (1) 生物が長い時間の間に変化し、新しい生物が生じることを何というか。
- (2) 図 1 の A、B の動物はそれぞれ何類か。
- (3) 図 2 は、A と B の中間的な性質をもつ動物である。図 2 の動物の名前を書け。
- (4) トカゲとイモリのうち、より陸上生活に適した特徴をもつのはトカゲである。

その特徴を次のア～エから選べ。

- ア からだの表面がしめっている。
- イ 卵にからがある。
- ウ 外骨格をもつ。
- エ 恒温動物である。



- (5) 図 3 は、セキツイ動物の前あしの骨格を示している。
図 3 の前あしは、もとは同じ形とはたらきのものが変化してできたと考えられる。このような器官を何というか。
- (6) イヌの前あしの(5)の器官は、次のア～エのどれか。すべて記号で選べ
ア ヒトのうで イ ニワトリのあし
ウ クジラのヒレ エ コウモリのつばさ

[解答欄]

(1)		(2)A		B		(3)	
(4)		(5)		(6)			

[問題 6]

次の①～⑤にあてはまる言葉を答えよ。

生物の進化の証拠として、セキツイ動物の前あしの骨格を比較すると基本的なつくりがよく似ていることがあげられる。このように、もとは同じ形とはたらきであったものが変化してできたと考えられる器官を(①)器官という。また、右の図の(②)という動物も実際に進化が起こった証拠と考えられており、羽毛をもつという(③)の特徴と、歯があるという(④)の特徴をあわせもっている。(⑤)はこのような進化について研究し、「種の起源」という著書で進化論を唱えた。



[解答欄]

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--